

# 地域密着型サービス事業者 自己評価表

(認知症対応型共同生活介護事業所・小規模多機能型居宅介護事業所)

事業者名	ふくま・稲田之	評価実施年月日	H21年 7月 15日
評価実施構成員氏名	坂井 さとみ 西嶋 直子 鈴木 愛美 坂田 任美 福田 愛 中塚 聡	岡本 絹恵 小林 優美	
記録者氏名	坂井 さとみ	記録年月日	H21年 7月 20日

北 海 道

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでい きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営			
1. 理念と共有			
1 ○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らしていくこと、 を支えていくサービスとして、事業所独自の 理念を作り上げている。	事業所独自の理念はつくっていませんが、全事業所 共通の理念を持ち、ホームページ内に掲示しています		
2 ○理念の共有と日々の取組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の 実践に向けて日々取り組んでいる。	スタッフ会議等にて確認しながら実践に向け 取り組んでいます		
3 ○家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続 けることを大切にしたい理念を、家族や地域 の人々に理解してもらえるよう取り組んで いる。	町内会に回覧板にて、ふゆまい新聞通信を発行し 読んで頂いています。又、厚まわりを地域の方に 呼びかけ参加して頂くなど、すもしても理解して 頂けるよう取り組んでいます		
2. 地域との支えあい			
4 ○隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に 声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえ るような日常的なつきあいができるように 努めている。	散歩に出掛けるとき挨拶や立ち話などしている 程度ですが、すもつつてすも、会話を機会等増えて きています	○	日頃の挨拶等、すもに心掛けていきたい と思います
5 ○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員と して、自治会、老人会、行事等、地域活動 に参加し、地元の人々と交流することに努 めている。	町内会に加入、選挙の投票に出掛けたなどしています 又、スタッフでかわりに参加できそうな場合、参加 させていたたいしています	○	町内会の行事など、機会があればできる 範囲で参加できるように心掛けています
6 ○事業者の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職 員の状況や力に応じて、地域の高齢者等 の暮らしに役立つことがないか話し合い、 取り組んでいる。	話、合う事はありませんが実行には至っていません	○	運営会議、会議などで話し合っている はありますが、実行には至っていません

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
3. 理念を実践するための制度の理解と活用			
7 ○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる。	定期的に自己評価を行い、外部評価の結果を生かし改善に取り組んでいます		
8 ○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。	ホームの現状見学、年間行事、防災訓練の結果、各月の行事の様子、事故報告の説明、地域の状況等に、関わりについてなど話し、意見交換し、サービス向上に生かせる様に取り組んでいます		
9 ○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる。	年毎に、広く電話連絡、出向き相談など質の向上に努める様に取り組んでいます		
10 ○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している。	成年後見制度について、研修にて学んでいます	○	活用出来ていない方は現在いませんが、今後、必要に応じて利用していきたい
11 ○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見逃されることのないよう注意を払い、防止に努めている。	研修等に参加し学ぶ機会を持っています 常に注意を払い防止に努めています		
4. 理念を実践するための体制			
12 ○契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。	契約書を事前に送り目を通している。契約の際は疑問点を確認し、行なっています。解約の際は退居の状況に応じた住み処か決定するまで、近所家族への支援を行っています		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
<p>○運営に関する利用者意見の反映</p> <p>13 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>利用者 が直接 言われた事 が 殆く 出来た範囲 で 少しでも 希望 に 添った様 努力 しています</p>		<p>利用者 の 話を 多く 聞き、 その 立場 に 相応しい 対応 を 心掛けて います</p>
<p>○家族等への報告</p> <p>14 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている。</p>	<p>御家族 の 来訪時 又、 必要 に 応じ 電話 連絡 しています 金銭 支出 内 (内容 も) 毎月 報告 しています</p>		
<p>○運営に関する家族等意見の反映</p> <p>15 家族等が意見、不満、苦情等を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>苦情 相談 窓口 担当者 を 掲示、 又、 必要 に 応じ ご 家族 から 介護 保険 課 へ 連絡 相談 していた 旨 了 よう お話し しています</p>	○	<p>返付 いた 事は 向 ても 気軽に 知 させて 頂き 出来 事 は 改善 して 行く 様 取り 組んで いき たい と思 います</p>
<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>16 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>本社 より パー ト による 調査、 又、 スタッフ 会議 の 場 で 意見 や 提案 を 話し 合 っています</p>	○	<p>ソフト 面 で は 協力 し 合い 反 映 させて います が、 ハード 面 は 上司 に 相談 し ながら 良い 方向 に 進む 様 努力 しています</p>
<p>○柔軟な対応に向けた勤務調整</p> <p>17 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保する為の話し合いや勤務の調整に努めている。</p>	<p>でき ない 努力 しています が、 どう しても 調整 が つか ない 時 には 御 家族 の 方 に 相談 し できる 範囲 で 支 えて います</p>		
<p>○職員の異動等による影響への配慮</p> <p>18 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている。</p>	<p>異 動、 離 職 を 最小 限 に 抑 える 方 向 に 異 動 して きた 職員 の 研修 実 習 生 が 来 た 時 には 利用者 ... 一 人 ひと りに 紹介 する 等 の 配慮 しています</p>		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援			
19 ○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。	研修 講演会など段階に応じた研修をしています		
20 ○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている。	GH. 連絡協議会に入り定期的に交流勉強会など行っています		
21 ○職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる。	スタッフ会議や職員同士の親睦会などで話し合うなど心がけを軽減しています		
22 ○向上心をもって働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心をもって働けるように努めている。	直接話をする。又アンケート調査を行うなど心から向上心をもって働けるよう努めています		
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援			
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応			
23 ○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受け止める努力をしている。	ニ家族 本人が相談を受け面談 見学など行った上で不安困っている事 ホムに対しての希望などを聴いています		
24 ○初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受け止める努力をしている。	ニ家族から相談を受け面談 見学して頂くなかで説明 困っている事 不安 家族としてホムに対して何を求めているかなど話し合っています		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
25 ○初期対応の見極めと支援 相談を受けたときに、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている。	ケアホームなので他のサービス利用は受けられません 本人・家族の希望により実費にて相談させてもらっています		
26 ○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している。	本人のライフスタイル、日常生活のリズムなどを確認し お互い自己紹介をするなどし雰囲気をつくり徐々に 馴染める様工夫、配慮しています。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援			
27 ○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている。	出来る限り利用者様のペースに沿って、まず希望を聞く態度 からし、本人を尊重し、さりげない声かけを行い、時には教えて いれたらと心掛けています。又、お互い利用者、か利用者、と 支えあう関係が見受けられる場面もあります		
28 ○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている。	ホームでの生活の様子をお伝えし、ケアのありかたを相談させて いただいたり、緊急時の対応や急病など相談し対応して 頂くなど共に支えていく関係作りに努めています		
29 ○本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、よりよい関係が築いていけるように支援している。	ご家族の都合で聞きながら、出来る範囲で関わり 頂いています		
30 ○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。	回数は減ってきていますか友人、知人の方が来られて います。又、近所、家族の方などまで頂きやすいよう努めて います		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでい きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
31 ○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている。	ホーム内で利用者 一人ひとりが楽しみことや出番を見い出せるよう場面作りの支援をしています		
32 ○関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている。	契約が終了すると関わりがなくなってしまう現状ですが、お世話をなりましたときにお便りを下さる方もいます。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント			
1. 一人ひとりの把握			
33 ○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	よく話し合い喜ぶことを尊重し、希望に添えるよう配慮しています。困難な場合は、御家族と相談しながら本人本位に検討をしています。		
34 ○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。	御本人、御家族、ケアマネ、老健病院の担当者、ケアワーカー等より経歴を文書、口頭にて聞き取り職員一同把握に努めています。	○	入居してからが知りこともあり、入居前に把握できるよう努めています。
35 ○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている。	毎日 1人1人現状を行っており、顔色 食飲など状況を見ながら必要な場合再度 1人1人確認するなど総合的に現状の把握に努めています。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し			
36 ○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している。	計画作成者 御家族、御本人 関わっている全ての職員で話し合いながら作成しています。		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでい きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
37 ○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している。	期間に応じて見直す事はもとより変化に応じ御本人御家族、担当医に相談しながら現状に即した新たな計画を作成しています		
38 ○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている。	日々の状況、様子、変化、気づきなどを都度記録し、特記については個別の記録、連絡ノートなどにも記録。共有し職員全員が把握。実践様子を見ながら介護計画の見直しに活かしています		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援			
39 ○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている。	御本人、御家族の要望に応じ出来る限り柔軟に対応を心がけています		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働			
40 ○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している。	必要に応じて民生委員や警察、消防等と協力しながら支援してまいります	○	
41 ○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用する為の支援をしている。	必要に応じ対応させて頂きたいと思っております	○	
42 ○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している。	必要に応じ対応させて頂きたいと思っております	○	



項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
<p>43 ○かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している。</p>	<p>協力医療機関も変わりますが、今までかかっていた病院受診希望をまた場合 取りたく希望をズバリに 後診できよう に掛けています。又、御家族の方にも 協力していただきながら 対応 しています</p>		
<p>44 ○認知症の専門医等の受診支援</p> <p>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している。</p>	<p>専門医の受診を受けると共に状況の変化 気になす事など その都度 相談 しながら 支援 しています</p>		
<p>45 ○看護職との協働</p> <p>事業所として看護職員を確保している又は、利用者をよく知る看護職あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている。</p>	<p>週に一度 必ず 看護師の 片来 て 下さっています 相談 しながら 日常 の 健康管理 や 医療 活用 の 支援 しています</p>		
<p>46 ○早期退院に向けた医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している。</p>	<p>病院関係者 との 情報 交換 訪問 面談 する など しながら 後 け 入れ 体制 など の 場合 早期 退院 に向け て の 取り組み を しています</p>		
<p>47 ○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している。</p>	<p>現状を御家族 に 相談 確認 しながら 今後 向け て の 話し合い の 場 を 持つ よう に しています。又、職員 全員 で 方針 を 共有 しています</p>	○	
<p>48 ○重度化や終末期に向けたチームでの支援</p> <p>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること、できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている。</p>	<p>御家族 担当 医 と 相談 しながら 出来 る 範囲 で 最大 限 に 検討 し 日々 より 良く 暮ら せる ため。又、今後 に 備えて の 準備 を しています</p>	○	<p>ホーシ内 の 「 できること、できないこと」を さらに もう 一 考 見 極 め 医療 機関 と も 相談 し 支援 体制 を 検討 して いたい</p>

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
49 ○住替え時の協働によるダメージの防止  本人が自宅やグループホームから別の居宅へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住替えによるダメージを防ぐことに努めている。	十分な話し合いや情報交換を行い住替えによるダメージを防ぐことに努めています		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援			
1. その人らしい暮らしの支援			
(1)一人ひとりの尊重			
50 ○プライバシーの確保の徹底  一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取扱いをしていない。	プライバシーを損ねるような言葉かけ対応については十分気を付けています。又、記録等については頭文字で記録可能なように徹底しています。		
51 ○利用者の希望の表出や自己決定の支援  本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかるかに合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている。	個々の能力に見合った選択の場を設け説明し、自分で決め納得し、暮らせるよう支援しています。		
52 ○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。	出来る範囲で日々の希望を取り入れ、希望にそって支援しています。	○	ゆとりを持って一人ひとりのペースを大切にしていることに対応もしていきたいと思っています。
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援			
53 ○身だしなみやおしゃれの支援  その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている。	出張美容のサービスもカットして下さっています。又、必要に応じて本人や御家族の希望にそえるよう支援しています。		
54 ○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員がその人に合わせて、一緒に準備や食事、片付けをしている。	個々の能力に見合った力を活かして一緒に準備や片付けを行っています。	○	なるべく多くの利用者様には協力を得られるよう努めています。

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
55 ○本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、タバコ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している。	飲酒やおやつはありますか？煙草は決まった場所では吸って頂いています。みやつ等はできる範囲ではあります。一人ひとりの状況に合わせて努めています。		一人ひとりの身体状況に合わせて加糖のものが提供しています。
56 ○気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している。	個々の排泄パターンを把握してトイレ誘導等の対応をしています。本人の尿意、間隔等に配慮し状況に合わせて下着、リハビリパンシ、又はパットを使い分けています。		
57 ○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合を決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している。	入浴日は決まっていますか？その都度確認し健康状態等を把握したうえで無理のないよう努めています。		
58 ○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している。	個々に合わせて対応。又必要の場合は担当Dに相談。内服薬等を使用し安眠できるように努めています。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援			
59 ○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている。	個々の趣味、生活スタイル等を把握しそれに合わせた促しをできるように努めています。		下膳、食器洗い、お膳拭き、洗濯、掃除、洗濯、ゴミ捨てなどその時々状況に応じて職員と一緒にしています。
60 ○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している。	金銭管理の困難な方(御家族の方より依頼があった方)についてはホ-4で管理しています。管理可能な方は自分で支払っています。		自己管理分については給付した場合の責任は取りかかると契約時に説明し支障のない金額を持って頂く様にしています。

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでい きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
61 ○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している。	出来れば、可能な限りにて天気のよい日はパーク周辺で散歩・通院等外に出かけられる機会を特として用意しています		
62 ○普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している。	行軍等を利用して楽しんでいけるように支援しています 又、個別で何処へ行きたい場所がある場合、御家族に相談、外出しています		
63 ○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。	カウンターに電話がありいつでも電話対応も出来ます 又、手紙も出してきてほしいと頼まれています。送っています		
64 ○家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している。	御家族の方や知人、友人の方と気軽に訪問して居室に伺っていただくようにしています	○	年々、御家族や知人、友人の方と面会も減ってきているため、通院時と御家族の方の可能な範囲で協力して対応しています
(4) 安心と安全を支える支援			
65 ○身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	石橋に参加する際とし、身体拘束をしないケアに取り組んでいます。特等の場合、御家族の方に説明の同意をいただくと対応させている状態です		
66 ○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる。	鍵は掛けていません。自由に出入りできるようにしています		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
<p>○利用者の安全確認</p> <p>67 職員は、プライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している。</p>	<p>状況に応じ常時様子を把握しながら安全を配慮し 過剰な配慮はしていません</p>		<p>安全確保のため車椅子等に鈴等を 利用して目視確認を促している</p>
<p>○注意の必要な物品の保管・管理</p> <p>68 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている。</p>	<p>危険防止については職員間で日頃より話し合い 状況を見ながら必要に応じて対応しています</p>		<p>洗剤、包丁等一律になくすのではなく 別保管に努めています</p>
<p>○事故防止のための取り組み</p> <p>69 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐ為の知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる。</p>	<p>個々の状態に合わせて対応を話し合い状況を見 ながら事故防止に取り組んでいます</p>	○	<p>つねに対応の方法等話し合い スタッフ間で 不安の無いよう努めています</p>
<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>70 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている。</p>	<p>一年に二度の避難訓練を行っています</p>	○	<p>夜間や急変に対する職員の不安を 減らすため、少人数での対応に 対応できるように努めています</p>
<p>○災害対策</p> <p>71 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている。</p>	<p>避難訓練の実施を行っています 運営推進会議を通じ 町内会長 民生委員などと一緒に訓練に参加してい たいという声かけをしています</p>	○	<p>今後も続けていき実際の時に困らないよう したい</p>
<p>○リスク対応に関する家族との話し合い</p> <p>72 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている。</p>	<p>個々に起こり得るリスクについては御家族の方には説明 相談しながら対応策を実施しています</p>		<p>御家族の方と話し合い相談させて 頂いている対応したいと思っ ています</p>

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでい きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援			
73 ○体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異常の発見に努め、気づいた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている。	顔色 浮腫、体重 減少等 を常に把握し スタッフ間でも相談しています。又、入浴着替えは身体状況の確認の時間と考え実施しています		早期発見につとめていきたいと思っています
74 ○服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている。	目的 副作用について把握し 症状の変化の確認に努めています		特に症状の変化の確認に気を配っています
75 ○便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけに取り組んでいます。	繊維質の食品を努めて多くとる様に促しています 身体状況に合わせて 身体を動かす作業声かけ 一緒に行う様に促しています		
76 ○口腔内の清潔保持 口の中の汚れやにおいが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている。	起床時 入床時に行なっています		
77 ○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている。	栄養のバランス、水分量については状態や力に合わせて 個々にあつた支援に努めています		
78 ○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	感染症について日々より話し合っています		インフルエンザ予防接種は毎年、利用者にスタッフ共役しています。又、外出時の帰宅時は手洗いや消毒の徹底に取り組んでいます

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでい きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
<p>79 ○食材の管理</p> <p>食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている。</p>	<p>調理用具の消毒、食器の煮沸期には十分気を付けておける。食料は新鮮なものを使い、切り分けられています。</p>		<p>利用者様にも手洗い消毒して頂き、後始末と一緒にやっていきます。</p>
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり (1)居心地のよい環境づくり</p>			
<p>80 ○安心して出入りできる玄関まわりの工夫</p> <p>利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている。</p>	<p>建てる物や新築地建つていよるに利用者にとっても御家族の方にとっても安心安全に出入りできるように工夫しています。</p>	○	
<p>81 ○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>光、音に関しては十分配慮し、居心地よく過ごせるよう工夫しています。</p>		
<p>82 ○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中には、一人になれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている。</p>	<p>気の合った同士で食事、リビング、廊下など思い思いに過ごせるように工夫しています。</p>		
<p>83 ○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使いなれたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>相談、契約時に本人、御家族と話し合い、使いなれたもの、本人や家族と話し合いながら、居心地よく過ごせるよう配慮工夫しています。</p>		
<p>84 ○換気・空調の配慮</p> <p>気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないように配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている。</p>	<p>日常において空気の入れ替えをしております。また、リビングに空気清浄機を6台設置しております(エアコンは、等々のため)</p>		

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んで きたい項目)	取組んでいきたい内容 (既に取組んでいることも含む)
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり			
85 ○身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。	工夫してはいますが 十分にはできていません	○	
86 ○わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している。	各居室 入り口には名札を印してあります		
87 ○建物の外回りや空間の活用 建物の外回りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている。	玄関には花のプランターをみいでいます	○	2階のバルコニーまで降りて畑をこもることもありますが、散歩にでかけた時などに近所の方にはエントランスの扉を閉めておくことをお願いしているようにしています



V. サービスの成果に関する項目	
項目	取り組みの成果
96 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	<input type="radio"/> ①ほぼ毎日のように <input type="radio"/> ②数日に1回程度 <input checked="" type="radio"/> ③たまに <input type="radio"/> ④ほとんどない
97 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。	<input checked="" type="radio"/> ①大いに増えている <input type="radio"/> ②少しずつ増えている <input type="radio"/> ③あまり増えていない <input type="radio"/> ④全くない
98 職員は、生き生きと働いている	<input checked="" type="radio"/> ①ほぼ全ての職員が <input type="radio"/> ②職員の2/3くらいが <input type="radio"/> ③職員の1/3くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
99 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	<input checked="" type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらいが <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
100 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	<input checked="" type="radio"/> ①ほぼ全ての家族等が <input type="radio"/> ②家族等の2/3くらいが <input type="radio"/> ③家族等の1/3くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(日々の実践の中で事業所として力を入れて取り組んでいる点・アピールしたい点等を自由記載)

高齢者利用者が多いため、全員での外出はなかなかできませんが、個別に行きたい場所・負っているものと相談して機会に伺っています。又相談事など話し相手になることも伺っています。お礼状も手紙も、お礼状には「お礼状」のように書いています。

V. サービスの成果に関する項目

項目	取り組みの成果
88 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者 <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらい <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらい <input type="radio"/> ④ほとんど掴んでいない
89 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	<input type="radio"/> ①毎日ある <input type="radio"/> ②数日に1回程度ある <input type="radio"/> ③たまにある <input type="radio"/> ④ほとんどない
90 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者 <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらい <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらい <input type="radio"/> ④ほとんどいない
91 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿が見られている	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者 <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらい <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらい <input type="radio"/> ④ほとんどいない
92 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者 <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらい <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらい <input type="radio"/> ④ほとんどいない
93 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者 <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらい <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらい <input type="radio"/> ④ほとんどいない
94 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者 <input type="radio"/> ②利用者の2/3くらい <input type="radio"/> ③利用者の1/3くらい <input type="radio"/> ④ほとんどいない
95 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての家族 <input type="radio"/> ②家族の2/3くらい <input type="radio"/> ③家族の1/3くらい <input type="radio"/> ④ほとんどできていない